



【イベント案内】学生発案プロジェクト報告会 学生のアイデアや熱い想いに最高50万円を支援！

札幌学院大学コラボレーションセンターでは、2月23日(木)に、2016年度「学生発案プロジェクト報告会」を開催します。

学生発案プロジェクトは、学生の自主的な活動をサポートすることを目的に2015年度から実施。採択されたプロジェクトには、最大50万円が活動資金として援助されます。多数の応募の中から今年度は新規に3件が採択され、前年度継続の案件も含め、現在6件のプロジェクトが進行しています。

＜プロジェクトの一例＞

◆「若者と社会をつなぐ選挙に活気をプロジェクト」

→昨年の参議院選挙において、本学に江別市内で唯一の期日前投票所を設置！

◆「子ども食堂『ここなつ』プロジェクト」

→地域の児童に食育・学習支援・遊びを提供

→貧困格差解消への発展性を秘めた、地域社会へ貢献！

報告会では、この他に現在進行中の4件のプロジェクトの代表学生が、各10分間のプレゼンテーションで今年度の活動報告をし、チームの成長を確認します。

※各プロジェクトの詳細は、裏面を参照ください。

記

【報告スケジュール】

日時：2017年2月23日(木) 10:00～12:00

10:00～報告①国内協定校「松山大学」との学生交流促進プロジェクト

10:20～報告②音声認識を利用した情報保障プロジェクト

10:40～報告③携帯用アプリ開発プロジェクト

11:00～報告④子ども食堂「ここなつ」プロジェクト

11:20～報告⑤若者と社会をつなぐ選挙に活気をプロジェクト

11:40～報告⑥TSGプロジェクト*

(*TSG=Transylvania&Sapporo Gakuin)

会場：札幌学院大学 C館2階

コラボレーションセンター エントランス

その他：予約不要・どなたでもご参加いただけます



※この資料は、北海道教育記者クラブ、江別市政記者クラブに配布しています。

【取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報入試課広報係

代表 011-386-8111 (内線 3518) 平日 9:00～17:00 土曜 9:00～12:00

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp



2016 年度 学生発案プロジェクト

プロジェクト名	活動内容
国内協定校「松山大学」との学生交流促進プロジェクト	国内協定校の松山大学を訪問し、お互いの大学や地域の魅力等について、プレゼンテーションを行い、国内留学について考えるきっかけ作りを行う。
音声認識を利用した情報保障プロジェクト	現在、学内において聴覚障がいを持つ学生に対して、ノートテイクとパソコンテイクによる情報保障を行っているが、テイクを行う支援学生のスキルも必要であり、支援学生の養成も課題となっている。本プロジェクトでは、パソコンやスマートフォンなどの音声認識機能による情報保障を学内で行えるよう設備と運用の確立を目指す。
携帯用アプリ開発プロジェクト	本学学生が必要とする情報（情報ポータル、Moodle、本学ホームページなど）を統合的に閲覧できる機能、携帯端末の位置情報を利用したキャンパスの案内機能、これらの機能がある携帯端末上で動作するアプリの開発を目指す。
子ども食堂「ここなつ」プロジェクト	地域に住む子どもたちを対象に、居場所づくり、参加者の良質な記憶づくり、多世代が交流できるコミュニティ形成、子どもたちへの学習支援を目的としたプロジェクト。「ここなつ」といい名前前の由来は、「子ども、交流、仲良く、つながる」の頭文字をとっている。 
若者と社会をつなぐ選挙に活気をプロジェクト	若者の政治意識を変えて、若い世代の投票率をアップさせることが目的。昨年 <small></small> の参議院選挙では、本学に期日前投票所が設置されることもあり、選挙管理委員会および北翔大学など近隣の学生とも協力して、期日前投票を含む投票への広報活動や講演会を行う。
TSG プロジェクト	ルーマニアのトランシルバニア大学の学生を本校に招き、本学の学生の異文化及び語学への意識を高める。また、地域貢献の一環として、クリスマスパーティを開催し、ルーマニアの学生と共に、地域の方々へ生の英語と触れ合う機会を提供する。 

【取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台 11 番地 札幌学院大学広報入試課広報係
代表 011-386-8111 (内線 3518) 平日 9:00~17:00 土曜 9:00~12:00
URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp